

川崎市北部メトホルミンフォーラム

日時:2013年10月18日(金) 19:20~

場所:ホテルモリノ新百合ヶ丘 7F 檜の間

神奈川県川崎市麻生区上麻生1-1-1 Tel:044-953-5111

製品紹介

19:20~ 『メトグルコ錠』 大日本住友製薬株式会社

パネルディスカッション

19:30~20:00

『メトホルミンを正しく使いこなすために』

司会: 久保田 章 先生 向ヶ丘久保田内科 院長

パネリスト: 原 真純 先生 帝京大学溝口病院第四内科 准教授
峯木 仁志 先生 みねき内科クリニック 院長
木塚 由紀子 先生 百合丘NYファーマシー 薬剤師

特別講演 20:00~21:00

『2型糖尿病治療

初期治療から強化へのプロセス』

座長

田中 逸 先生

聖マリアンナ医科大学 代謝・内分泌内科学 教授

演者

森 保道 先生

虎の門病院 内分泌代謝科(糖尿病・代謝部門) 部長

- * 本会では、川崎市内科医会生涯教育講座(1.5単位:8 医療の質と安全、76 糖尿病、82 生活習慣)ならびに神奈川糖尿病療養指導士認定更新のための単位(1単位)を申請中です。
- * 本会に定員はございません。
- * なお、本会終了後、情報交換会を予定しています。

共催:川崎市内科医会
大日本住友製薬株式会社





講演内容

2型糖尿病における治療は、適切な食事・運動療法を基本として、薬物療法と組み合わせ、患者個々に応じた適切な治療が重要である。

本邦においても、メトホルミンのグローバルドーズが使用可能となったことやインクレチン関連製剤の普及など薬物療法の選択も増えてきており、よりテーラーメイドを意識した治療が可能となった。

今回、メトホルミンの位置づけや適正使用をはじめ、DPP4阻害薬などの他糖尿病薬を含めた、初期治療から強化治療へのプロセスについてご紹介したい。

会場案内図

小田急線「新百合ヶ丘」駅 南口より左折 徒歩1分

